
TOKYO FM 2011年4月改編のご案内

『ヒューマンコンシャス～^{いのち}生命を愛し、つながるころ～』の旗のもと、

“LOVE&HOPE”をキーワードに、「やさしさ」と「いたわり」を提供するステーションへ。

～心温まるコメントと選曲をありがとう。感極まって泣いてしまった。
～アンパンマンの曲、子供は喜ぶ。FMはちゃんと速報も流してくれる。
要らない情報はない。思いを代弁してくれる。
～絵本の読み聞かせとか音楽とか、災害情報以外でも本当に工夫され充実している。
一番感動したメディア。
～運転中だったが、パニックにならずにすんだのはラジオで呼びかけてくれたから。
冷静に行動できた。パーソナリティの皆さんありがとう。
(※TOKYO FM リスナーの声より)

東日本大震災、大津波、原発事故という未曾有の大災害の中、TOKYO FMは、被災者の目線で特別編成に取り組み、的確な災害情報、生活情報を日々届け、メディアとしての公共的な役割を果たしながら、音楽の力、言葉の力で被災地のリスナーと全国のリスナーを結び付け、「やさしさ」「いたわり」「励まし」のメッセージを送り続けてまいりました。Twitterやメールには上記のようなメッセージが集中しています。当社のスローガン「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながるころ～」に基づいた放送施策に対する反響です。2011年4月改編は、この指針をさらに深化させ、生活者たちの心理変化を掬い取り、具体的な取り組みを波状的に実施します。

TOKYO FMの今後の主な取り組み

- *音楽で届ける励ましのライブや「よみきかせ」イベントを被災地避難所等にて実施。
 - *学者、医療、メンタルケア、ヘルスケアの専門家たちによる「ヒューマンケアチーム」による、被災者たちの健康問題、心の問題へのアドバイス。
 - *千葉、茨城 被災情報の拡充。
 - *英国のアーティストたちによるBBC特別制作ラジオ番組「頑張れNIPPON」(仮)の放送。
 - *佐渡裕指揮、フランス国立管弦楽団によるパリ・シャンゼリゼ劇場においての被災者向けコンサートの放送。
- など展開予定。

なお、今回の4月番組改編に伴う、TOKYO FM新番組の改編率は、15.3%となります。次頁より今回の改編の主な新番組の紹介をいたします。

いま、私たちにできることは何なのか？

激動のニュースをきっかけに、考えるヒントを提供するニュースワイド。

『TIME LINE』（タイムライン）

放送時間 : 月曜日～木曜日 18:45～19:45（東京ローカル）

放送形式 : TOKYO FMアースギャラリーから生放送

パーソナリティ : (月)星 浩、(火)岸 博幸、(水)上杉 隆、(木)伊藤洋一

アシスタント : 今井広海(TOKYO FM アナウンサー)

昨年10月にスタートし、日々のニュースを1日の時間軸の中で伝えながら、見識者であるパーソナリティー陣が社会的な背景や大切なポイントである本質を語るTOKYO FMのニュースプログラム『TIME LINE』が、2011年4月から25分拡大の60分番組となります。未曾有の東日本大震災をきっかけに、原発問題、計画停電問題他、今後も我々をとりまく環境が混迷を極めることが予想されます。時間拡大を期に、リスナーが気になるニュースをより深く掘り下げ、わかりやすく伝えることは勿論、番組のみならずソーシャルネットワーク上での情報やコンテンツの発信も積極的に行い、様々な立場からの意見を集め、多様性を尊重した複眼的な感性によるニュース番組を構築します。

【TIME LINEパーソナリティ プロフィール】



星 浩（月曜日）

政治ジャーナリスト。キャリアに裏打ちされた大人の視点とやわらかな語り口が魅力。1955年生まれ。1979年朝日新聞入社、ワシントン特派員、政治部デスクを経て現在、朝日新聞編集委員（政治担当）。東京大学大学院特任教授を務める（04-06年）。



岸 博幸（火曜日）

元経産官僚。IT・メディア研究の草分け。1962年生まれ。1986年通商産業省入省。小泉内閣の竹中平蔵経済財政政策担当大臣のもと、補佐官、政策担当秘書官を歴任。経産省退官後、慶應大学で教鞭を執り、現在は慶應大学大学院メディアデザイン研究課教授。



上杉 隆（水曜日）

気鋭のジャーナリスト。政治からスポーツまで日々取材に奔走する。現場主義が信条。1968年生まれ。鳩山邦夫の公設第一秘書を5年間務めたのち、ニューヨークタイムズ日本支局で取材記者となる。退職後、2002年からフリーランスのジャーナリストとして、政治からスポーツまで幅広く取材に飛ぶ。



伊藤洋一（木曜日）

1950年生まれ。現在、住信基礎研究所主席研究員。金融市場からマクロ経済、特にデジタル経済を専門とする。東京新聞、共同通信社、日経ビジネス（書評）などに定期寄稿。著書に『ITとカースト：インド・成長の秘密と苦悩』、『上品で美しい国家』、『日本力』など多数。

東日本大震災を受けて、リスナーがいま一番知りたい情報や励ましのメッセージを届ける新企画がスタート

『LOVE&HOPE～ヒューマン・ケア・プロジェクト～』 (ラブアンドホープ)

放送時間 : 月曜日～木曜日 17:30～17:40 (38局ネット/時間違い)

パーソナリティ : 古賀涼子



東日本大震災という未曾有の危機に直面する中、TOKYO FM には、被災地に向けたさまざまな人々からの「ことば」と「音楽」が届けられました。そして、その「ことば」の中には、アーティストを中心とした著名人の方々からの、希望をつなぐメッセージ「HOPE MAIL」もありました。この番組では復興に向けた「愛」と「希望」のメッセージを届け続けていきます。また、医師・カウンセラーなど、ケアのプロフェッショナルと、リスナーで結成されるボランティアが、避難所に身を寄せる人々の身体と心のケアを行う、ヒューマンケア・プロジェクトの拠点番組として、問題を抱えるリスナーに対処法やアドバイスを伝えていきます。

『震災情報 官邸発』

放送時間 : 月曜日～日曜日 19:55～20:00 (38局ネット/時間違い)

震災情報 官邸発



政府から現時点の震災に関する情報をお伝えする番組「震災情報 官邸発」がスタートします。枝野官房長官が官邸から直接、最新の情報をお伝えいたします。また、Podcast でも番組を当日 22 時に配信いたします。

Podcast 配信ページ <http://www.tfm.co.jp/podcasts/gov/>

RADWIMPS、フレンチ・キス、江原啓之、東ちづるなど、絶大な人気を集めるアーティスト、強力なパーソナリティ陣の新番組が続々スタート

『RAD LOCKS!』（ラッドロックス）

放送時間 : 月曜日 23:05~23:25 (38局ネット)『SCHOOL OF LOCK!』内
パーソナリティ : RADWIMPS



平日の夜 10 時に開校するラジオの中の学校『SCHOOL OF LOCK!』のアーティスト講師、RADWIMPS が 4 月から 2 ヶ月間限定で復活します。最新アルバム『絶体絶命』の楽曲 OA や制作エピソードはもちろん、震災後に彼らが立ち上げた支援活動サイト「糸色ーいとしきー」とも連動して、被災された方へ希望をつなぐメッセージを発信していきます。

『MAST presents 奥華子 MATIOTO』（マチオト）

放送時間 : 土曜日 19:30~19:55 (東京ローカル)
パーソナリティ : 奥華子



数多くの CM ソングを手がけるシンガーソングライター・奥華子の新番組がスタート。常にリスナーと同じ目線で音楽を届ける彼女の原点は“ストリート”。たくさんの街角に立ち、街の雰囲気を感じてきた彼女がこの番組で、関東一円の街に自ら出向き、実際に歩きながら街の魅力を紹介。街の風景が浮かぶ、週末のリラックスした時間を音楽と共に送ります。

『フレンチ・キスの新番組』 ※番組名は初回放送で発表

放送時間 : 土曜日 24:00~24:30 (東京ローカル)
パーソナリティ : フレンチ・キス



AKB48 のメンバー、柏木由紀(写真中)・高城亜樹(写真右)・倉持明日香(写真左)の3人からなる“ふんわり系お嬢様ユニット”フレンチ・キスが、TOKYO FM でレギュラー番組に初挑戦。彼女たちの最新情報から、ラジオでしか聴くことのできないプライベートな話題まで、聴きどころ凝縮 & 満載のプログラムです。なお、番組タイトルは放送初回の 4 月 2 日(土)の番組内で発表いたします。



『Cinema Wonderland』（シネマ・ワンダーランド）
放送時間：金曜日 19:30～19:55（東京ローカル）
パーソナリティ：LiLiCo



『霧島リラックスタイム焼酎ダイニング「YASU」』
放送時間：土曜日 19:00～19:30（東京ローカル）
パーソナリティ：安めぐみ



『Dr.Recella presents おと語り』
放送時間：日曜日 22:00～22:25（東京ローカル）
パーソナリティ：江原啓之



『ドリームハート』
放送時間：日曜日 22:30～22:55（8局ネット）
パーソナリティ：東ちづる

以上